

例会報告：2015年4月7日（曇り） 第1884回 創立記念例会

会場：報徳二宮神社 報徳会館
 日時：2015年4月7日 17：00～20：00

◆ 会長挨拶



齋藤 永 会長

皆さん今日は。本日は創立記念例会として開催されております。時間も場所も違う中ご出席いただきありがとうございます。

我がクラブは1976年4月2日に小田原北ロータリークラブのスポンサーの元、創立しました。同年5月8日に承認をいただき、11月13日旧第一生命大井本社にて伝達式が行われて地区内にお披露目されました。あれから40年！

沢山の先輩たちが築き上げてきたクラブの誇りと伝統、今私たちが受け継いでいます。当時の事は私には知りませんが、今と違うところがあったのではないかと推測いたします。ただまったく変わらない事もあると考えます。このように未だに脈々と城北ロータリークラブとしての血が、その息吹が動いている事を他クラブの方、諸先輩からお聞きして体で感じ取る事が出来るのは私だけでしょうか。40周年を迎えるに当たり、当クラブも順調に発展を遂げてきております事は、歴代の会長・幹事を始め、会員の皆様の奉仕活動へのたゆまぬ努力の賜物と心から敬意を表するものです。

ところで私は周年行事というのは何を祝うのかを考えるとあります。40年を迎えたことか？ここまでご努力いただいた諸先輩方に対して感謝する為か等々。それはそれで大いに意義ある事と思えますが。私はこの時にもう一度創立の原点に戻り、時代の変化の中で、「変えてはならない事」と「変えていかなければならない事」を分けて、次なる45年・50年に向けてクラブの奉仕活動を見直すことではないかと考えています。

本日行われます卓話は40周年を迎えるにあたり当時の担当の方からお話しをお聞きして、次年度開催されます40周年記念の指針になればと思えますのでこれを機にみんなで考えていければと思います。

最後までよろしくお願いたします。

◆ 幹事報告



大川 久弥 幹事

- 1)4月のロータリーレートは1ドル118円です。
- 2)1月より理事の欠員が生じておりましたが、先程開かれた理事会に於いて柳井さんの就任が承認されました。
- 3)4月12日(日)に湯本富士屋ホテルで小田原中ロータリークラブの創立35周年の式典が開催されます。当クラブからは、齋藤会長と私が出席してまいります。
- 4) 次年度の青少年交換学生の受け入れが決まりました。オーストリアからの16才の女子高校生でホストクラブは小田原中クラブです。

◆ 出席報告

小川 和夫 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
4月7日	48(47)	43	0	91.49%
3月24日	49(45)	39	0	82.61%
3月17日	49(46)	35	3	82.61%

【欠席者】4名
 河野 秀雄、石内 正彦、大川 裕、大野 英明
 【今回MU】0名
 【前回MU】増加なし
 【前々回MU】増加なし

◆ 創立記念例会（各種表彰）

傘寿表彰 大木 清 会員
 10年皆出席表彰 久保田 知子 会員
 新会員推薦者のための認証プログラム表彰 須藤 公司 会員



■ ロータリー財団表彰

ポール・ハリス・フェロー 須藤 公司 会員/小林 和彦 会員
 マルチ・プル・フェロー1回目 金山 慶昭 会員/志澤 昌彦 会員



マルチ・プル・フェロー3回目 西 寛 会員/内山 修一 会員
 マルチ・プル・フェロー4回目 大木 清 会員/鈴木 友徳 会員 本多 純二 会員



◆ 創立記念例会（卓話）

30周年記念事業実行委員長の菊地 義雄会員、35周年の同実行委員長の石崎 孝会員、そして次回40周年委員長の杉崎 勝成会員にお話しを頂きました。菊地会員からは大雄山の合宿所での企画会議の話や、アラリア奨学金にまつわる当時の逸話や、他クラブからの支援等のお話し等々、そして石崎会員からは、中村 維孝会長（当時）の掲げたテーマ「夢が未来をつくる」に沿って、会員と家族とが共に喜び合い感謝しあう事、過去5年のRC事業の検証、40周年にむけたクラブの目的の提起などを含めた内容で、緻密な準備をしていたにもかかわらず、東日本大震災によってまぼろしの35周年事業となった話などを頂きました。お二人とも会員全員が周年記念事業に関わることが大切であることを強調されておりました。40周年記念事業実行委員長の杉崎会員からは、過去に経験した周年事業での経験を糧にしていきたいとお話しと、40周年記念事業の実行委員会の各部長の紹介がありました。

◆ 懇親会の様子

